

Infowars ニュースの続き 11/18

特に、最初のビデオ付きの報告を見ていただきたい。ただならぬ雰囲気漂っていることがわかる。SOTN の言う通り、これで左翼民主党は永遠に埋葬されると思われる。しかし、これですべてが終わったのではなく、我々自身が戦わねば何も終わらない。これは対岸の火事ではない。火事は我々にも——実はどうの昔に——迫っている。神は曲がった線を用いてまっすぐに書く。神は我々が「目覚める」(アレックス・ジョーンズ) まで、曲がった線を用い続けるだろう——Greatchain

ウォッチ——記者たちが **Dominion Voting Systems** のオフィスを訪問、そこは
ソロスと繋がったグループと同じ階にある

<https://www.youtube.com/watch?v=Er4KWrP1oRs>

アレックス・ジョーンズ：行動せよ！ すべての愛国者はジョージアへ向え！

アレックス・ジョーンズが、アトランタで「ストップ・ザ・スチール」集会を
動員——ウォッチ・ライブ

アレックス・ジョーンズ・ショー：人類が国連の「グレート・リセット」権力掌握に目覚める、および、トランプが全国的な選挙詐欺を全面的に披露する

David Knight ショー：選挙ハッキング・ソフトウェアが前米軍勤務の警告者によって暴露される

「バイデンは滅びた、彼は終わりだ」Bannon が「グローバリストの敗北」まで、2週間と予言

シドニー・パウエル：我々の「直接の目撃者」が、選挙結果を覆すソフトウェア・システム製造に関与

トランプの弁護士が、制作に関与した警告者からの宣誓供述書を明らかに



ドナルド・トランプ大統領の弁護士シドニー・パウエルは、彼女のチームが、「直接の証言者」の宣誓供述書をもっていると言い、その人は、Smartmatic や Dominion ソフトウェア・システムが、思うがままに結果を変えられるようにプログラムされたとき、そこに居合わせたと話した。

パウエルがこの爆弾事実を話したのは、月曜日、Mark Levin とのインタビューで、彼女は「ある高位の軍事務官」で、「それがデザインされたとき、そのソフトウェアの仕事をしてきた」人が、自らの意志で現れたのだと言った。

同弁護士は、2020 大統領選挙で言われる投票用紙詐欺に対する、トランプ陣営の調査からの最近の証拠を、議論していたところだった。

彼らの議論の中でパウエルは、この警告者からの、ゲームを変えてしまう証言を明らかにしたのだった。

Dominion Voting Systems の機械は、11 月選挙の期間、アメリカ全土のほとんどの州で、票を数えるのに使われた。

この会社は、「スマートマティック」——「ドミニオン」とつながった別の投票機械——とともに、このソフトウェアは、民主党候補者たちへの表に変わるように、操作されていたと主張する、投票詐欺の申し立ての中心にある。

この警告者によれば、この機械はもともと、ウゴ・チャペスのために少なくとも 1 回の選挙で、さらに、ベネズエラのマドゥーロのために、考案され使われたものだという。